

木の芽だ 桜だ 丘の上への園歌より…

# 丘のうえ

第122号

平成29年2月10日発行

発行・編集／東遠学園組合

ホームページも御覧ください。  
東遠学園 検索

東遠学園在籍者数 児童部 19名、青年部入所 10名 生活介護 23名

東遠地区生活支援センター登録者数 110名

こども発達センターめばえ通園児 137名 こども発達センターみなみめばえ通園児 92名



平成二十九年一月九日、  
平成二十八年度成人を祝  
う会が開かれました。当  
年は、職員から、日々の生  
活時代にお世話になつた  
先生方にも御参加いただき、  
ソードを紹介していただき  
ました。

幼少期から振り返る  
スライドショーでは、子ど  
もから大人へと成長する  
様子が流れ、一人ひとりの  
成長してきたことを実感  
させてくれました。

新たに、成人となつた三  
名の皆さん、そして保護者  
の皆さん、おめでとうござ  
います。

## 《行事予定》

<2月>

3日(金)節分コンサート(生活介護)

11日(土)建国記念日、生活介護開所日

17日(金)組合議会

<3月>

3日(金)ひな祭りコンサート

10日(金)県知協総会

20日(月)春分の日、生活介護開所日

24日(金)めばえ卒園式

27日(月)みなみめばえ卒園式

30日(木)はばたきの会、職員送別式、互助会

31日(金)生活介護休業日

奥宮貴志夫 様

(現金)

西方地区コミュニティ協議会 様

(現金)

高木芳夫 様

(現金)

葛ヶ丘歯科医院 様

(現金)

玉木弘子 様

(物品)

高橋久美子 様

(物品)

(株)クミアイ化学工業生物化学研究所 様(もち米)

明るい社会づくり運動菊川地区協議会 様(タオル)

「小さな親切」運動静岡県本部 様 (お米)

文殊寺 様 (もち)

鈴木瑞枝 様 (ボランティア)

伊谷園枝 様 (ボランティア)

栗下静江 様 (ボランティア)

明日の会 様 (ボランティア)

香殊んず 様 (ボランティア)

～暖かい善意を

ありがとうございました～

## 一苦情解決窓口より

平成28年11月～1月

苦情、要望、ご意見はありませんでした。

## ～第38回東遠まつり～

大勢の方にご来場いただき、盛大に東遠まつりを開催することができました。たくさんの物品提供、ボランティア御協力ありがとうございました。

### 編集後記

一月半ば、寒波により県内各地で雪が降りました。雪により健康駅伝大会の開催が心配されました。当日、朝は風花がチラチラと舞っていました。駅伝大会開催中だけ雪もやみ、晴天の中大会が行われました。学園でもインクル東遠としてチームを結成し、今年も大会に参加しました。近隣住民の皆様の温かな拍手や声援もあり選手も自分の力を精一杯発揮することが出来ました。今年も利用される方達と共にたくさん楽しい経験を共有したいと思っています。

【編集委員】  
宮城芳夫・山田訓士・山口盛弘  
中村洋平・吉田博仁・村松彩奈・石川史乃

東遠学園 児童部・青年部 〒439-0037 菊川市西方4345-2 TEL:0537-35-2753 FAX:0537-35-2799  
東遠地区生活支援センター支援担当 〒439-0037 菊川市西方4346-16 TEL:0537-37-3995 FAX:0537-37-3996  
相談窓口 TEL:0537-35-2971  
こども発達センターめばえ 〒436-0016 掛川市板沢1941-35 TEL:0537-23-2312 FAX:0537-23-0008  
みなみめばえ 〒437-1611 御前崎市新野1877-7 TEL:0537-85-1200 FAX:0537-85-1201

## 平成28年度重点課題への取組み

平成28年度も残りわずかとなりましたが、東遠学園組合では本年度重点課題に挙げた「児童部入所児の進路対策」、「東遠地区発達支援システムの構築」の二点について検討を行つきました。

平成28年度も残りわずかとなりましたが、東遠学園組合では本年度重点課題に挙げた「児童部入所児の進路対策」、「東遠地区発達支援システムの構築」の二点について検討を行つきました。

平成28年度も残りわずかとなりましたが、東遠学園組合では本年度重点課題に挙げた「児童部入所児の進路対策」、「東遠地区発達支援システムの構築」の二点について検討を行つきました。

二つ目の、「東遠地区発達支援システムの構築」については、①市町の乳幼児健診事後の療育教室対象児の増加、②めばえによる待機児の問題、また、③保育園・幼稚園の障害児保育対象児が増加傾向にあることなど、教室対象児の増加、②めばえによる待機児の問題、また、③保育園・幼稚園の障害児保育対象児が増加傾向にあることなど、

「氣づく」、「支える」、「つながる」「学ぶ」の4つのキーワードからなり、具体的な施策、事業を構築するものです。今後は、本システムの中で東遠学園の果たすべき役割を着実に進めていくことと、関係市町、関係機関との連携をより強化していくことで、子どもが豊かに育つ地域づくりに寄与していきたいと思います。

一つ目の「児童部入所児の進路対策」については、平成24年の児童福祉法改正により、平成30年4月以降、20歳になつた時点で児童部に在籍することができなくなる、いわゆる「30年問題」への対応についてです。

当組合ではこの課題を解決するため、平成27年度に西部児童相談所長を委員長に、構成市町3市1町の担当課長・担当者による入所児童進路対策合同会議を開催し、約2年間検討を行つ

後において当学園児童部入所児が、スマーズに成人期へ移行するためのシステムのひとつに繋がるのではないかと期待をしていきます。

今後は合同会議での検討結果を踏まえ、障がい者施設、関係市町など関係機関との連携を密にして、個々のケースに対応していきことで、児童部入所児の福祉を損なうことのないよう、計画的に成人期への移行を進めてまいります。

このシステムを構築するための母子保健、幼児教育、障がい福祉の各担当課長、有識者による「東遠地区発達支援システムの在り方検討委員会」、また、各担当者による「実務者会議」を立ち上げ、検討委員会を3回、実務者会議を7回開催し、「東遠地区発達支援システムの基本指

針」としてとりまとめることができました。本基本指針の基本理念は、『子どもの豊かな育ちを目標すつながり合う地域』で、「氣づく」、「支える」、「つながる」「学ぶ」の4つのキーワードからなり、具体的な施策、事業を構築するものです。今後は、本システムの中で東遠学園の果たすべき役割を着実に進めていくことと、関係市町、関係機関との連携をより強化していくことで、子どもが豊かに育つ地域づくりに寄与していきたいと思います。

東遠学園長 高橋住夫

### 平成27年度東遠学園組合一般会計歳入歳出決算概要

平成27年度東遠学園の決算について、組合監査委員による監査を平成28年7月7日に受け、平成28年8月8日開会の東遠学園組合定例議会で承認をいただきましたので、概要を報告いたします。

歳入決算額	689,892,969円
歳出決算額	621,967,018円
差し引き額	67,925,951円
(歳入内訳)	(千円)
負担金・分担金	481,192
県支出金	113,680
寄付金	541
繰越金	73,829
諸収入	20,650
計	689,892
(歳出内訳)	(千円)
議会費	370
総務費	6,322
社会福祉費	615,274
(青年・児童・通園・地域福祉・地域生活)	
計	621,966

#### ○決算概要について

東遠学園組合の平成27年度の歳入歳出決算額は上記のとおりですが、前年度と比較して、歳入は18,718千円、率にして3.64%の減、歳出につきましては、12,787千円、率にして2.01%の減となりました。

#### ○歳入について

歳入の主なものは、構成市町からの分担金が182,136千円、サービス利用に伴う市町負担金が278,198千円、利用者負担金が20,858千円、措置入所に伴う県負担金が101,076千円、県の事業を受託したことによる受託事業収入が12,605千円、市町の事業を受託したことによる受託事業収入が12,100千円です。

#### ○歳出について

歳出の主なものは、施設の修繕や管理、設備や車両の点検、物品の購入等にかかる一般管理費が63,705千円、青年部の運営費が116,352千円、児童部の運営費が88,617千円、通園施設2か所の運営費が269,926千円、地域福祉（生活支援センター）の運営費が69,410千円、地域生活（グループホーム）の運営費が7,264千円です。

#### ○職員数について

職員数は、正規職員が66名、臨時職員が41名で、平成26年度と比較して正規職員が2名増加、臨時職員が4名減となっています。



# 家族と一緒に広がる笑顔

## めばえ・みなみめばえ



まだまだ寒い日が続いますが、肌に触れる冷たい風に頬を赤らめながら元気いっぱい遊ぶ子ども達。明るい声と笑顔が溢れると、不思議と寒さを忘れてしまいます。

楽しいこと、嬉しいこと、“あっ！”と驚くこと…、子ども達は今年もたくさんのお遊びを通して笑顔いっぱいに過ごしてきました。そんな笑顔が一番に輝くときが、大好きな御家族と一緒に過ごすとき。一緒にいるだけで心地良く、子ども達にとって何よりも嬉しいものなのだと感じます。

今年度も、御家族の皆様には保育参加日やたくさんの行事に御参加いただきました。その中で、楽しさを全身で感じる子ども達の姿に自然と御家族も笑顔になって、そんな笑顔に気付いた子ども達もまた嬉しくなって…、たくさんの笑顔が広がりました。楽しさや嬉しさを共有できた瞬間、大人も子どもも幸せな気分になりますよね。めばえ・みなみめばえは、これからも御家族と共に子ども達の成長を見守りながら、一緒に笑い合える瞬間を作る応援団になっていきたいと思います。

おじいちゃんと一緒に  
ふれあいあそび♪  
くすぐったくて笑っちゃう～  
<祖父母参加日>

お父さんと一緒に芝滑り。  
ソリに乗って出発だ～！  
<父親保育参加日>

お母さんと一緒にお店屋さんに変身。  
いらっしゃいませ～  
おいしいものがたくさんあるよ！  
<保育参加日>

音楽に合わせて  
カスタネットをタンタンタン♪  
お母さんと一緒に  
楽しさ倍増だよ！  
<クリスマス会>

お父さんと一緒に作った焼き芋。  
あーん、パクッ！  
甘くてあったかくて、おいしーい！  
<父親保育参加日>

元気良く“はーい！”  
お母さんが見えてくれるから  
はりきっちゃうぞ！  
<保育参加日>

おばあちゃんとかき氷づくり。  
一緒にハンドルをギュっと握って…  
おばあちゃんの手、あつたかいなあ～  
<祖父母参加日>

## 鍋パーティー

児童部では“1年間お疲れ様&良い年を迎えるよう！”という事でH28年12月30日に鍋パーティーを開催しました。スーパーへの買い出し、野菜の下ごしらえ、後片付けまで皆で協力して取り組みました。美味しくでき体も心も温まりました！



## 新春餅つき大会



H29年1月7日に餅つき大会を行いました。大きな杵と臼、そしてホクホクと湯気が立ち上る蒸したもち米を目の前にし、利用者さん達に笑みがこぼれていきました。「よいしょ！よいしょ！」の掛け声と共に皆でついたお餅は柔らかくてとても美味しいかったです！



## 2017 初詣

### 初詣

1月3日、児童部の職員・子ども達とで今年も龍尾神社へ初詣に行ってきました。2017年も、皆が健康で過ごせますように、そして毎日笑って過ごせますように、とお願いしてきました。



## 菊川市駅伝～インクル東遠～

H29年1月15日に第13回菊川市民健康駅伝競走大会が行われ、今年も「インクル東遠」が東遠学園の代表として参加しました。去年とほぼ同じメンバーで襷を繋ぎ、各々がパワーアップした走りを見せて、去年より良いタイムが出ました！目標に向かってコツコツ練習する事、最後まで諦めない事、一生懸命頑張る事の大切さを、参加した児童達は感じたと思います。また、応援団の児童達も「自分もあかなりたい！」と来年に向けて意気込んでいました。地域の皆様、東遠学園に関わる皆さん、温かい御声援ありがとうございました。



一生懸命走りました！  
応援ありがとうございました！

## 東遠まつり

H28年11月27日第38回東遠まつりが開催されました。当日の天気予報が雨で、雨対策に追われていましたが、当日はなんとか天気も持ちこたえてくれて、思いっきり東遠まつりを楽しむことができました。

今年の東遠まつりも人と人との繋がりの大切さを実感できるものとなりました。参加してくれた地域の皆さん、ステージ発表やバザーに協力してくれた方々、ボランティアの方々、本当にありがとうございました。



## クリスマス会

H28年12月26日に「明日への会」の皆さんをお招きし、クリスマスコンサートを行いました。ギターやオカリナでのクリスマスソングの演奏に皆で一緒に歌ったり踊ったりして楽しい時間を過ごしました。サンタやトナカイの衣装を着て演奏してくれる方もいて、クリスマスの雰囲気を皆で共有できました。



## 中堅研修、全体研修

H29年1月4日に組合職員の研修会を行いました。中堅研修では「働きやすい職場にするための役割」「HUG体験」を行い、職員間で意見を出し合い充実した研修となりました。全体研修では、防災、虐待防止法をテーマにした2部構成でした。

備えあれば憂いなしという言葉があります。常日頃から職員一人ひとりが防災へ意識を持つこと、地域とのつながりを大切にしていきたいと思います。



全体研修の様子

HUG研修